

岐阜県の財政状況

令和6年8月

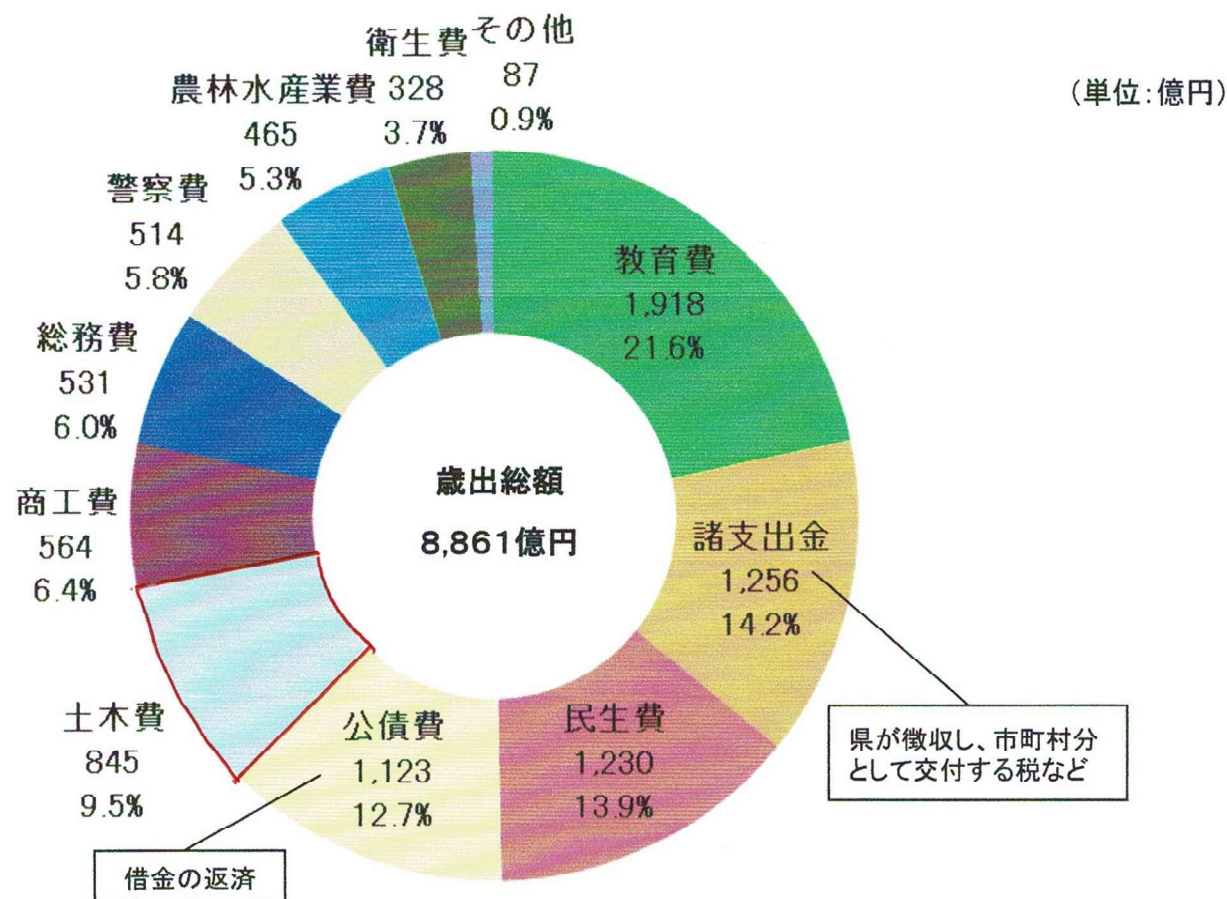
岐 阜 県

(出典: 岐阜県HPより)

1 令和6年度一般会計当初予算

岐阜県

グラフ① 歳出内訳



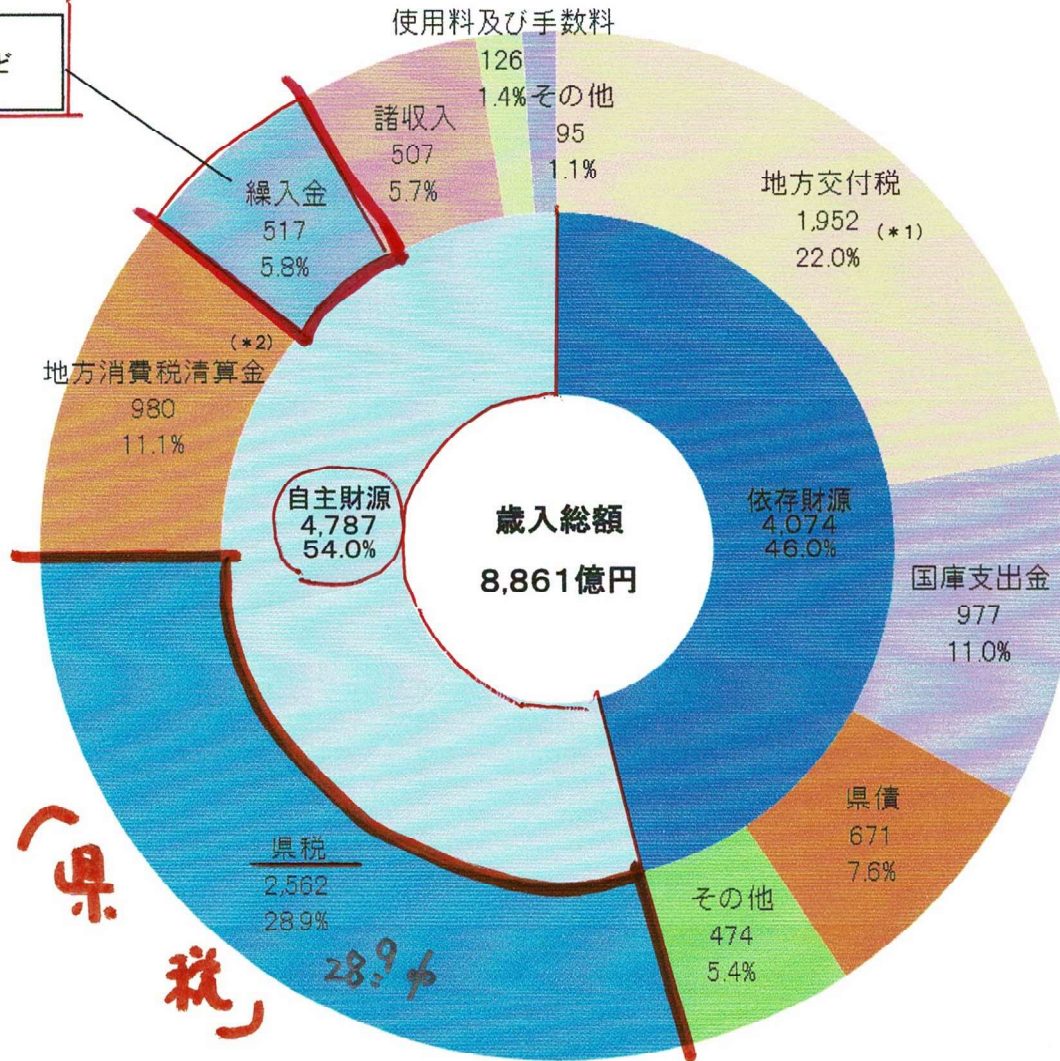
- 予算規模は8,861億円(R5当初 8,897億円、▲36億円、▲0.4%)で、12年振りにマイナス予算となっています。
- 教育費、諸支出金、民生費が大きな割合を占めており、過去の借金(県債)の返済(公債費)は13%程度となっています。

グラフ② 歳入内訳

山梨県

基金(貯金)の取り崩しなど

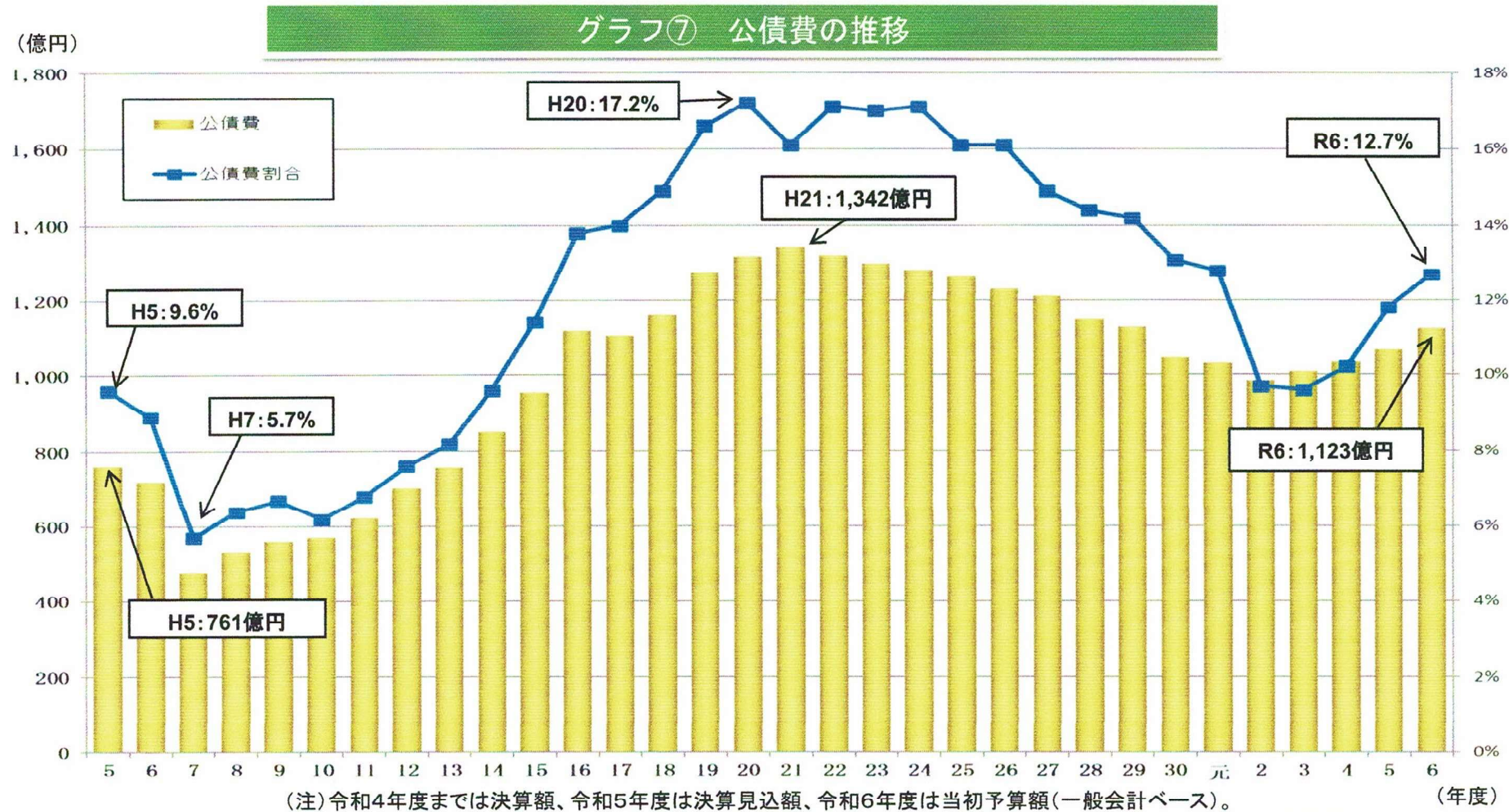
(単位: 億円)



○ 歳入のうち、国との関係で決まる依存財源が46.0%、残りの54.0%が自主財源となっており、この自主財源のうち大半を占める県税については、地方税法により大枠が決められています。

6 公債費の推移

山崎



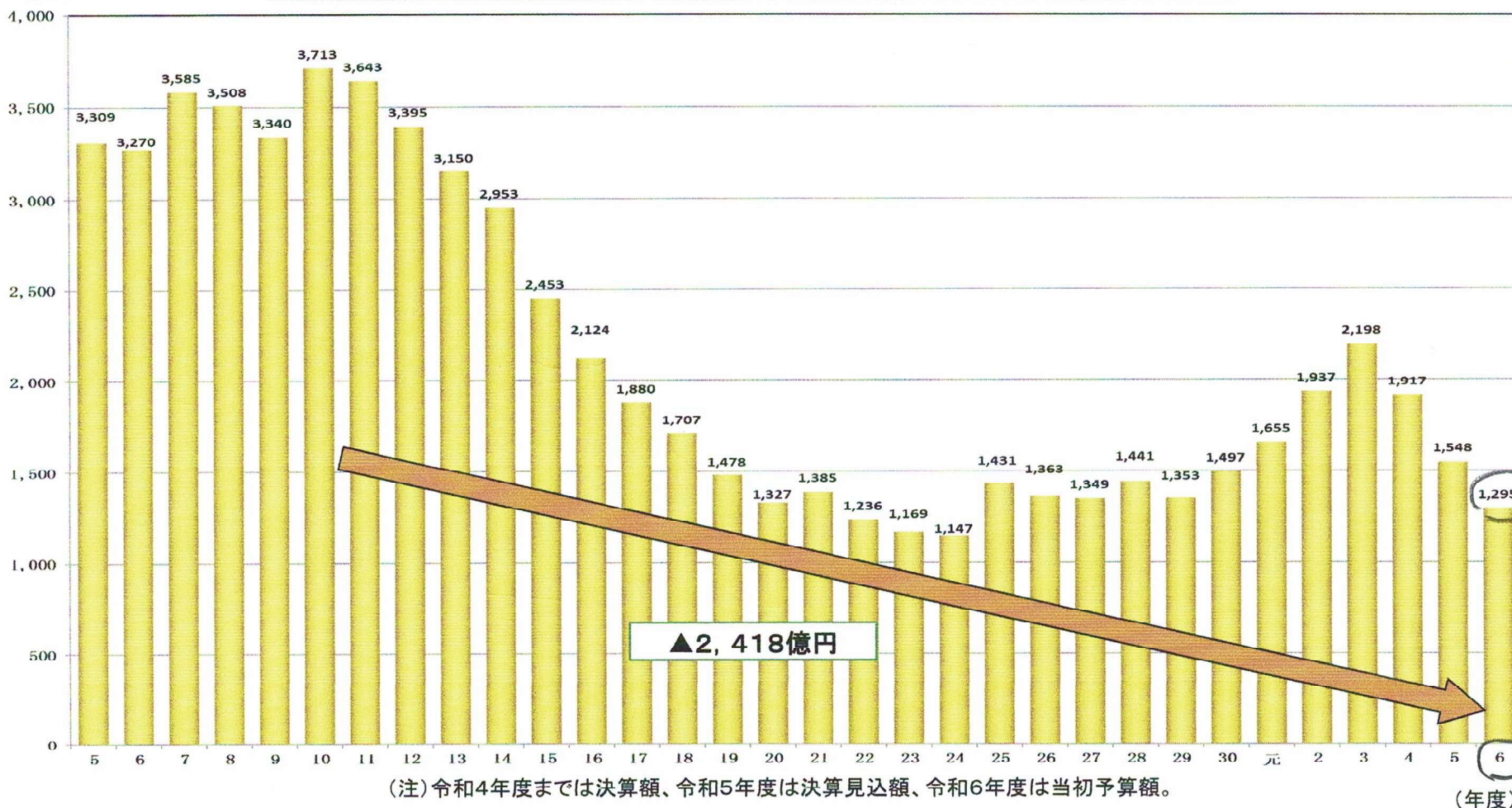
- 県債(借金)残高が高水準となっていることから、毎年度の公債費(借金の返済)の負担が重くなっており、財政構造の硬直化(*6)を招いています。
- 公共投資の縮減などによる県債発行の抑制に努めたことなどにより、公債費は平成21年度をピークに減少してきましたが、令和3年度から増加に転じています。

4 投資的経費（公共投資）の推移

山崎

グラフ⑤ 投資的経費（公共投資）の推移

(億円)



R6年度当初

1295
億円

(年度)

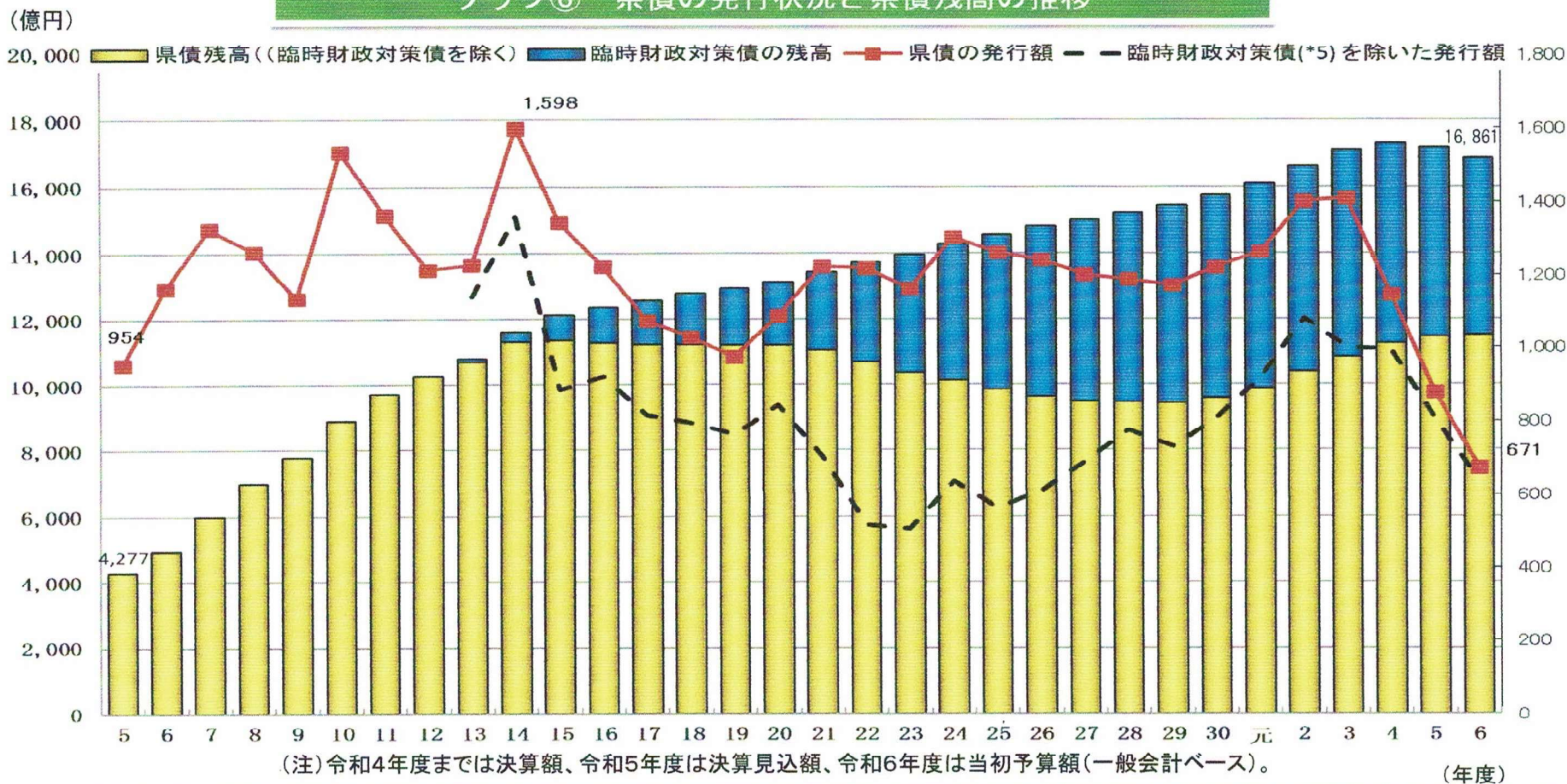
2024

○ バブル経済崩壊後、国の経済対策に呼応して、積極的に公共投資を進めましたが、厳しい財政状況を受けて、平成11年度以降抑制基調にあります。

5 県債の発行と県債残高の推移

山形県

グラフ⑥ 県債の発行状況と県債残高の推移



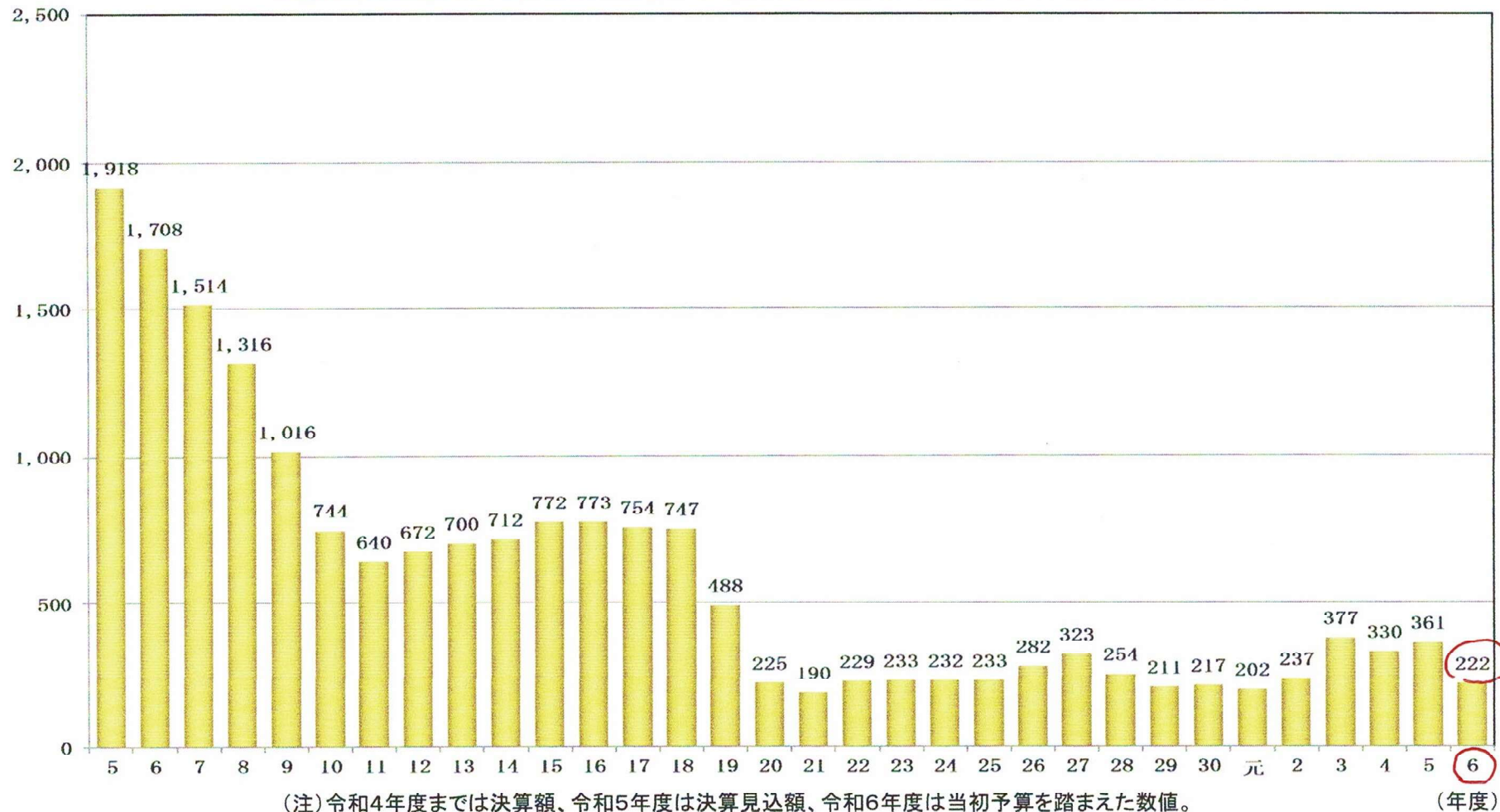
- 過去、積極的な公共投資を進めた結果、県債(借金)残高が急増したことから、公共投資の縮減などにより、県債発行を抑制してきました。
- 平成25年度以降、自然災害に備えた防災・減災対策や公共施設の長寿命化対策などのため、再び県債発行額も増加していましたが、県庁舎建設の終了、臨時財政対策債(地方交付税の代わりに地方がする借金)の縮小などにより県債発行額が減少し、県債残高も令和5年度から減少に転じております。

8 財源対策活用可能基金残高の推移

山崎卓栄

(億円)

グラフ⑨ 財源対策活用可能基金残高の推移



○この数年の財源不足への対応のため、基金残高は残りわずかとなっています。